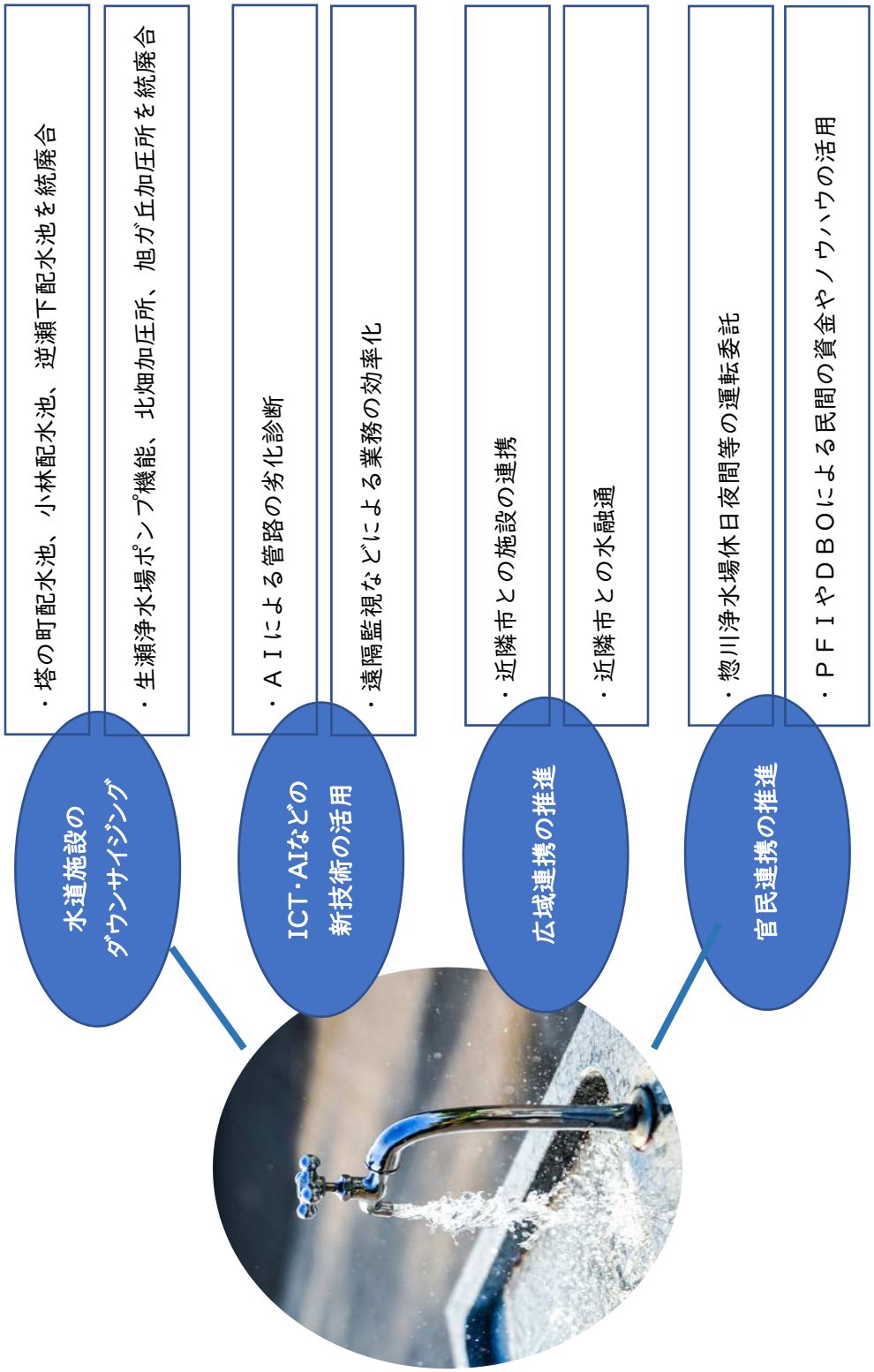
議案第７６号

宝塚市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について

資料５　将来展望について

今後、水道事業の収益は減少していく一方、計画的な設備投資を着実に進める必要があります。そのためには、これまで以上の経営努力により、人口減少時代に相応しい事業体に転換していく必要があります。水道事業の今後の方向性について、下記のとおり考えています。